

令和5年度「行政への手紙」に寄せられたご意見・ご提案

通し 番号	受理日	意見・提案	回答	担当課
1	令和6年1月25日	<p>小竹町民まつりのステージイベント「カラオケ」が発表会のようなものとなっているように感じる。そこでまず各自治会の公民館でカラオケの予選を行い、良い結果であった人にステージイベント「カラオケ」に出演してもらい、その模様を小竹町のYouTubeで配信するのはどうか。</p>	<p>小竹町民まつりの開催趣旨（小竹町民まつり2023実施要領より一部抜粋）は次のとおりとなっております。</p> <p>◆生涯学習施設である町中央公民館を活動の場とする各種サークルやグループ（公民館登録文化・芸術団体）が主体的に学習成果を発表できる場を提供することで、学習機会の拡充を期待し、町の文化振興発展を図る。</p> <p>このことから、ステージイベント「カラオケ」では町中央公民館を活動の場とする「ひまわり講座 カラオケクラブ（小竹町教育委員会主催）」のみなさまにご出演いただいております。</p> <p>いただいたご意見につきましては、今後まつりの実施方法を検討する際の参考とさせていただきます。</p>	企画調整課
2	令和6年1月31日	<p>原動機付自転車の試乗の際に使用する『試乗用標識』が小竹町にはないということで、非常に困っている。窓口で相談したところ、その都度登録手続きをして標識の交付を受けてほしいと説明された。複数台の車両を整備している場合、車両の登録は無料だが、車両ごとに自賠責保険を掛ける必要があるため、手続きの手間やコスト的にも現実的ではない。試乗用標識であれば、その標識に自賠責保険を掛けることができるため、複数台の車両で使いまわすことができる。できるだけ早い段階での試乗用標識の作成を希望する。</p>	<p>原動機付自転車試乗用標識の交付状況については、本町の近隣自治体では飯塚市のみの交付が確認できています。また、警察や保険会社への聞き取りにおいて、試乗用標識を町が交付できればバイク整備業を営む方にとって自賠責等の面で手間とコストを軽減できることが確認できました。</p> <p>しかしながら、試乗用標識の作成には費用がかかり予算の執行を伴いますので、早急に導入することが困難な状況です。</p> <p>とはいえ、創業された方への支援は町の責務であると認識しております。早い時期の導入に向けて検討いたしますので、もうしばらくお時間いただければと存じます。</p>	税務住民課
3	令和6年2月19日	<p>小竹町の求人に在宅職がないが、今後設立する考えはあるか。</p>	<p>現段階では、個人情報保護やセキュリティの観点から、小竹町職員の在宅職として設立・募集をする予定はございません。</p>	総務課

4	令和6年2月21日	<p>国はマイナンバーカードの取得を推進しているが、小竹町では、マイナンバーカードの利用方法の一つであるコンビニを利用した証明書交付サービスを提供する予定はあるか。</p>	<p>マイナンバーカードを利用した住民票等のコンビニ交付は、住民の利便性につながることで、住民ニーズが高まっていること、多くの市町村で実施されていること等を踏まえて、本町におきましても導入について検討しておりますが、本サービスは住民サービスの向上やマイナンバーカードの普及に一定の効果がある一方、サービスを開始するためには、初期導入費用、全国のコンビニで交付するための地方自治体情報システム機構への負担金やコンビニ各社への交付委託料等のランニングコストなど多額の費用が生じることとなります。また、コンビニ交付を利用して住民票や戸籍等を取得される頻度等を考慮すると、費用対効果の面からも現時点では優先順位は低くならざるを得ず、導入は難しい状況です。引き続きコンビニ交付の実現に向け、システム更新のタイミングや新しい方式による導入、実施するサービス等を総合的に検討して参りたいと思います。</p>	税務住民課
5	令和6年3月12日	<p>行政への手紙について、誹謗中傷回避のため、例として『OK例』と『NG例』を両方掲載してはどうか。</p>	<p>『行政への手紙』事業は、町民等からの町政に対する意見等を広く受け付け、まちづくりへの町民参加の推進と意見等の町政への反映を図ることを目的として実施しているため、小竹町公式ホームページ等への誹謗中傷回避例の掲載は致しかねます。</p> <p>ただし、行政への手紙提出者が回答を希望されたとしても、意見等の内容が行政への手紙実施要綱第5条但し書きに該当する場合は、回答および公表はいたしません。</p>	企画調整課